

平成28年度 代議員会開催される

広報

おぎかわ

2016. 5. 25 第161号
発行者 荻川コミ協
発行人 朝比奈 富夫
電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	6,562戸
	人口	18,156人 (前年同日比+79人)
	男性	8,797人
	女性	9,359人 (2016年4月末日現在)

平成28年度代議員

荻川コミュニティ振興協議会



4月24日(日)、荻川コミュニティセンター分館二階会議室に於いて、代議員総数の85%の出席のもと、28年度の代議員会が開催されました。

27年度の空調及び電気設備の大規模改修工事完了の報告を含め、27年度事業収支決算報告、28年度の事業収支予算案が熱心な協議の後、可決されました。

荻川コミ協発足34年目がスタートされ「荻川を一つの隣組に」「荻川総ボランティア」「寝たきりゼロの健康のまちづくり」のスローガンのもと、荻川コミ協の発展に努めてまいりたいと思います。



会長挨拶 朝比奈 富夫

本日来賓といたしまして秋葉区長 熊倉淳様、結小中学校長 太田伸男様、荻川小学校長 松浦清人様、第二中学校教頭 武田正昭様ほかをお迎えして平成28年度の荻川コミュニティ振興協議会総会が開催出来たことを心より御礼申し上げます。

常日頃よりこのコミ協の運営事業に対し、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。ここ荻川地区は世帯数六、三〇〇戸、人口一八、〇〇〇人余と年々少しずつではありますが、増加を続けております。本コミュニティセンターが出来て30余年、街の様相は大きく変わりました。駅、道路、住宅地、田園風景そして学校。こうした街づくりに少なからず協力してまいりましたことが新潟の中心部へのベッドタウン的なところもあつて人口の増加に結び付いてきたわけです。新旧住民の融和に力を入れた時期もございました。こうしたコミュニティ活動は、自治会、町内会活動と、住民の生活スタイルにも多少の変化が現れたのは周知の事実でございます。

一昔前、言葉は悪いですが町内会、自治会は行政の下請けのところが多くみられました。それはそれで必要だと思います。少子高齢化をして、インターネットなど情報の高速化、マイナンバー制は身の回りの生活をも変えてきました。いまさら言うことではないかもしれませんが、この頃のような時にこそ、コミュニティ協議会、コミュニティセンターを中心とした地域社会とその活動が、この頃の人の生き方に必要として来ていると考えられます。

荻川コミ協のように各町内、自治会からコミ協の各部に割り当てられた人数を選出して、その部会が自主的に企画実施している、今のやり方は最高の組織構成だと思います。これが協議会の協議会たるところの、基本と考えています。



私たち荻川コミュニティ振興協議会は住民が安心して快適に暮らせるために、より一層に皆さんの声に耳を傾けてまいりたいと思います。

この度このコミセンの空調設備の改修工事には新潟市のご配慮に感謝いたします。そしてコミセン利用者の皆さんには大変ご不便な思いをさせていただきましたが快適に使用していただけるようになりました。熊本地震のこと見舞金(義援金)のことを議案議事の最後に皆さんの考えをお聞きしたいと思います。

事務局 新任紹介



事務 石井 健司

今年度より事務職員として荻川コミュニティ協議会にお世話になっております。住まいは車場3丁目です。皆様のご指導を得ながら、荻川コミ協の諸活動がより活発且つ円滑に推進する様、頑張つてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

退任の挨拶

事務局長 退任の挨拶 柳 光右

平成19年4月、伝統と実績のある荻川コミ協へ事務局員として採用いただき9年間の長きに渡り、務めさせていただきました。

この度、今年の3月一杯を持ちまして定年を迎え退任いたしました。私がこの間、勤め上げることが出来たのも、地区自治会長・町内会長の皆様を始め、諸団体関係者の皆様、コミ協役員の皆様様の絶大なご支援とご協力の賜と、衷心より感謝申し上げます。

そして、この9年間多くのひととの出会いがあり、コミュニティケーションをさせていただきました。このことは私の生涯の中で大きな財産です。この財産を大切に育みながら生活して参ります。ありがとうございます。

退任の挨拶 松鷹 竹夫

今年3月31日をもって荻川コミ協を退任させていただきました。

初めの際は荻川地区の範囲が全く分からず各部署町内会長宅に案内等の書面を家庭に配布するのが一番大変でした。

楽しかったことは私の担当各3部の部長・副部長・部員さん達と仲良くさせてもらい6年間各行事を楽しく実行させて頂きここに厚く感謝申し上げます。最後に荻川コミ協の益々のご活躍とご発展を祈念いたします。

平成28年コミ協はこんな行事を行います《各専門部事業計画》※主な事業計画を記載しました

みんなの力でみんなの地域を!!

生涯学習部

部長 富士崎 仁

- 5月・第1回 文学講座 渡辺淳一の世界 「若月忠信氏」
- 6月・第2回 学芸講座 文字の成り立ち 「菅井松雲氏」
- 7月・第3回 行政講座 秋葉区の現状と取り組み 「熊倉淳一氏」
- 8月・第4回 歴史講座 長岡空襲の惨禍 「古田島吉揮氏」
- 8月・第5回 文学講座 良寛に学ぶII 「藤田秀雄氏」
- 9月・第6回 野外講座 出雲崎・寺泊・大河津方面
- 9月・高齢者健康講座 生活福祉部に協力・支援
- 10月・後期講座6回開催 講座内容、講師後日決定
- ～3月・一般講座開催検討 同 上

女性部

部長 加納 百合子

- 6月・社会見学 バス利用日帰り(津川方面)
- 7月・女性の料理教室～夏野菜メニュー
- 7月・おぎかわ寄席(生活福祉部と共催)
- 9月・ロコモの推進会
- 10月・荻川まつり参画、フリーマーケット
- 11月・男性の料理教室～おつまみで一杯!!
- 12月・女性の料理教室～クリスマス、正月料理
- 通年・使用済み切手の回収

芸能祭

6月5日(日)
実施予告

生活福祉部

部長 長井 勝夫

- 6月・6月交通安全教室
- 7月・おぎかわ寄席(女性部を支援)
- 9月・高齢者健康講座
- 10月・第31回敬老会
- 10月・荻川まつり参画

文化教養部

部長 小杉 博

- 6月・第28回荻川地区芸能祭
- 10月・荻川まつり参画
- 11月・文化祭
- 通年・荻川駅ギャラリー充実利用
- ・友遊楽学研究会
- ・ネットトラブル講演会
- ・アロマセラピー
- ・文化財調査とまとめ



写真は昨年のものです。

保健体育部

部長 渋谷 義明

- 5月・春季バレーボール大会
- 5月・春季卓球大会
- 5月・ソフトボール大会
- 6月・春季バドミントン大会
- 7月・ソフトバレーボール大会
- 10月・第34回荻川地区市民運動会
- 10月・荻川まつり参画
- 11月・秋季卓球大会
- 11月・秋季バドミントン大会
- 11月・秋季バレーボール大会
- 2月・荻川ちびっこ雪まつり

環境整備部

部長 田中 雄二

- 5月・除草、清掃、樹木植かえ
- ・農園看板修理、花壇手入れ
- 6月・除草、樹木剪定
- ・害虫駆除
- ・R403の桜植樹者による除草お礼見舞い
- 7月・害虫駆除
- ・関係各者による一斉除草
- 9月・花壇植え付け、手入れ
- 10月・荻川まつり準備と来客駐車場整理
- 11月・樹木冬対策、雪囲い
- 3月・雪囲い解体、整理整頓

コミ協総務事業

会長 担当 副会長

- 年8回・あいさつ運動の推進
- 年2回・諸団体連絡会議の開催
- 年2回・コミュニティ懇談会の開催
- 通年・学社民融合事業の推進
- 通年・各コミュニティ関係に参画
- 随時・リーダーの育成
- 随時・各部との調整

総務部

部長 田村 由紀世

- 年6回・「広報おぎかわ」の発行
- 第17回・荻川まつり総括
- 年2回・専門部会等連絡会議の開催

地区社協

代表 関 洋一

- 6月・〈自治会町内会長、民生委員との事業説明会議〉
- 住民アンケート調査の結果説明会議
- 7月・〈荻川地区全住民に対し「アンケート調査」の報告〉
- 「広報おぎかわ」に掲載
- 9月・〈緊急情報キット継続事業説明会議〉
- 自治会町内会長、民生委員を対象に開催
- 75歳以上の高齢者と障がい者全世帯を対象
- 4月～〈随時繰返し、スタッフ会議・運営委員合同会議〉
- 住民アンケートの集計・分析・判定・取組方向性検討

荻川少年スポーツクラブ スポーツ少年団

荻小ミニバスコーチ
樋口文夫

この度、荻小ミニバスが新潟県体育協会と県スポーツ少年団より、長年にわたり顕著な活動を続け、他の模範となるスポーツ少年団として表彰されました。

荻小ミニバスは、昭和五十八年スポーツ少年団に登録して以来三十年余、良い時も切ない時もありましたが、なんとかやってこられたのは、多くの先輩方や指導して下さったコーチの方々、陰ながら支えて下さったご父母の皆様のおかげであつたと思います。深く感謝申し上げます。

スポーツ関係の戦績は、誌面の都合で詳しくはご紹介できませんが、ミニバス県大会では男女共各々五、六回程優勝しています。他に平成二十二年に北信越ミニバス女子の部で準優勝しました。スポーツ関係以外の大会では、数多くの戦績を残しています。

現在荻小ミニバスは、人員不足に悩んでおります。バスケットに少しでも興味のある小学生の皆さん大歓迎です。いつでもお待ちしております。

団員大募集中!!



北潟町内

秋葉区一斉クリーン作戦に参加

4月17日(日)に行われた「秋葉区一斉クリーン作戦」に北潟町内からは75名が参加いたしました。

今にも雨の降りそうな空模様にも関わらず、集合時間の朝8時に北潟集落センターに集合した参加者は、分散して町内主要道路沿いなどに捨てられている空き缶などのゴミを集めました。また、今回は「おぎかわあいさつ運動」のベストを着用して作業をすることで、町内住民のみならず走行中の車両にも同運動をアピールしました。

途中からは雨も降りだし、生憎な天気にはなりませんが大勢の方に協力していただけたので1時間半ほどで町内からゴミがなくなりました。



「こがね公園」で夜桜ライトアップ開催

「こがね公園」で4月5日から約10日間、夜桜のライトアップが行われました。今回で5回目となった今年は、天候がいまひとつで少し寒い日も続きましたが、それでも夜桜ライトアップが華やかな夜を演出し、写真愛好家や若いカップルも見受けられ、荻川地域の新たな名所のひとつとなつてつあるようです。

待ちに待った春が、夜桜ライトアップとともにやって来しました。

写真提供
牛木 哲雄様
中野四



小阿賀未来の会の紹介

☆目的 小阿賀両岸付近の自然を次世代に確実に手渡す事が最大の目的

- ☆所在地 新潟市江南区沢海
- ☆設立年月 平成十九年十月
- ☆スタツフ 十名
- ☆会員 四十名位
- ☆会員の居住地 江南区・秋葉区
- ☆会員の年齢層 四十〜八十歳

「マイロード 桜の舞うみち」ごみ拾い大作戦

区役所からの声掛けにこたえて、まだ寒さの残る3月19日にコミ協会長をはじめ有志17名で覚路津・三津屋地区にある「マイロード 桜の舞うみち」のごみ拾いをしました。その作業の様子は、「陽光桜」を上映するシネ・ウインドのホームページにその日のうちにアップされました。また、新潟日報の報道もあつて、「マイロード」はたくさんの方々に知っていただけることとなりました。後日、満開になった陽光桜は濃いピンク色で圧倒的な存在感を示し、お花見に訪れた人々を楽しませてくれました。

急な呼びかけにもかかわらず、快くごみ拾いに参加してくださった皆さんに、心から感謝申し上げます。



今年も美しく開花しました。



☆催し物

- ①小阿賀野川船上自然観察 四月・十月
- ②自然観察会(探鳥会) 五月・十一月
- ③郷土の歴史研究(講座) 六月・十月
- ④水環境の調査 六月

☆連絡先
〇二五〇(二二)五七九二
横山

4月16日(土)実施された、川くだり観桜会

「どうしたの?」「そりや大変だったわね」

中野三丁目 白鳥 節子

テレビ新聞本等でお馴染みの教育評論家尾木直樹さんの講演会(秋葉区自治協議会主催)に参加してきました。眼鏡の奥を糸三日月にさり、オネエ言葉で特徴のあるイントネーションの語り口は、会場の雰囲気をとらえて、緊張をゆるめたりひきしまたりであつたという間の3時間でした。お話の内容は、私が子どもころに親にやつてもらつたことが多いと思ひました。が、時代の流れとともに、核家族化・個人情報保護・ライバシーの尊重・経済の高度成長・物資が豊富になり、たいいのものを手に入れることができるなど様変わりしています。とは言え、人間として身につけるべき基本的なモラルは時代が変わつても変わらないと考えます。

尾木ママは「子どもには、できる力・わかる力、工夫する力が備わっている」と話されました。また地域には、特技を持った大人や人材がたくさんいる。その地域の方たちが自分の特技を提供することで「地域で子どもが育つ」環境づくりに参加できる、とも話されました。地域で子どもたちを見守る時、褒める時は大きく褒め、注意や叱る時は、決して上から目線ではなく、まず「共感」して子どもの気持ちを引き出すこと。尾木ママは「どうしたの?」「そりや大変だったわね」という言葉を使われるそうです。私もこれからはこの言葉を使わせていただき、人との出会いを大切に、尾木ママの言われているように「地域で子どもを育てる」に少しでもお役に立てればと思ひます。老人には体験から得た知恵がある。まだ少しはお役に立てることがあるかもしれない!という熱い思いを胸に抱いて会場を後にしました。

大郷橋架け替え促進協議会

新潟市南区と秋葉区川口の新津工業団地を結ぶ信濃川にかかる危険な大郷橋を一日も早く、安心して渡れる橋にしたいと発足した協議会です。募金と署名運動を実施いたしましたところ多大なご協力を頂きました。

地区	世帯数	署名数	納入比率	募金額
南区大郷	466	1,312名	92%	42,900円
南区鷺巻	523	1,352名	91%	47,600円
荻川	6,458	5,866名	62%	419,242円
合計	7,447	8,530名		509,724円

署名簿は新潟市長へ提出し事業採択を要望いたしました。募金については、今後の陳情活動等に充当させていただきます。

・・荻川交番だより・・

～見守り活動実施中！～

荻川駅前交番では、児童の下校時間帯を中心として、通学路などをパトカーで巡回する活動を実施しています。子供達を誘拐犯や交通事故から守りたいという願いからです。

巡回中、子供達から元気な声援をもらっています。今後も活動を続けていきます。

平成28年4月5日現在 特殊詐欺被害発生状況
新潟県内 49件 1億3,054万円
秋葉署管内 1件 15万円

平成28年4月5日現在 死亡交通事故発生状況
新潟県内 15名(-1)
秋葉署管内 0名(±0)



特殊詐欺チェックシート

(一つでも該当すれば詐欺!)

- 風邪を引いた 電話番号が変わった
- 携帯電話をなくした すぐにお金が必要だ
- 通帳や現金の入ったカバンをなくした
- 会社のお金を使い込んだ
- 不倫をして示談金が必要だ
- 医療費の還付金がある
- 替わりの者がお金を取りに行く

急用は 110 番! 不安や不信に思ったら下記電話へ
秋葉警察署 23-0110

万が一に備えて、家族との連絡方法など突然に起こる自然災害への対応、心構えを日頃から家族で話し合っておくことも必要ではないかと思われまます。

〈T.K記〉

今年シネ・ウインドで「陽光桜」の放映されたことから、豊作祈願もきつと叶うことでしょう。

しかし、昔から「災害は忘れた頃にやってくる」と言いますが、年中、異常気象の近頃は、やや頻発的にやってくる

桜の木は山から下りてきた田の神様が宿る場所とされ、桜の咲き方で収穫を占ったり、桜の花を稲の花に見立てて豊作祈願をしたり、農作業の日安にもしていました。

編集後記

「広報 おぎかわ」
話題・情報提供のお願い
総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。
町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。
◆提供先 コミ協事務局(総務部)
TEL 24-5776

お知らせ・情報・会員募集コーナー

ホームヨーガ火曜会

皆さんも一緒にヨガを楽しみませんか?

見学・体験大歓迎! 参加費無料!



- 日時 毎週火曜日 午前10:00~11:30(月4回)
- 場所 荻川コミュニティセンター
- 会費 1,500円
- 連絡先 代表者 戸川清三 (TEL0250-22-3912)

一緒に卓球を楽しみませんか

会員募集



- 場所 荻川地区体育館
- 日時 毎週金曜日 午後7時から9時まで

卓親クラブ ○連絡先 横澤 ☎ 25-1720

漢詩を楽しむ 荻川余香会

漢詩の鑑賞、作詩など漢詩談義とお茶で楽しく過ごしている初心者グループです。漢詩に興味をお持ちの方のご参加をお待ちします。

- 場所 荻川コミセン第三研修室
- 日時 6月21日(第3火曜) 午前9:30~11:00
(上記予定日、念のため直前にお問い合わせください)
以降、毎月1回の例会を予定

- 費用 コミセン使用料を出席者割で
- 連絡先 渡辺 ☎ 23-1107

雨の中の花見句会
荻川俳句会
去る四月七日前日までの好天が、朝から雨となった。荻川俳句会は初めて雨中の句会となる。主な句は次の通り。

遊具馬の揺れてぬれてる花の雨 ときを
庭園の雨のあづま屋系桜 著 峰
花の雨ひとひらみひら石置 まさを
満開の桜惑はす雨女 ひろ
せせらぎの音きく小径花辛夷 邦 夫
花の頃生れ願わくば遊く時も 和 子
半分咲く花の一枝水の上 洋 平
花の雨足が決めたる道を行く 寛 治